

【農林水産省農村振興局長賞】

団体名 碧南市農業活性化センターあおいパーク  
代表者 碧南市長 永島卓  
所在地 愛知県

〔表彰のポイント〕

「農業と食と健康」をキーワードに、産直市を中心にレストラン、体験農園、市民農園等を運営

〔取組の概要〕

○活動の理念

「大地の豊かな恵みに感謝し、農業を生命産業として位置づけ、農業と食と健康を基本とした体験交流の推進」

○生産者所得の向上、消費者サイドの応援団

産直市「あおいパークもぎたて広場」は、平成10年当初60名余りの部会員で開業（現在は285名）、年間500万円を売り上げる農家も14戸ある。また消費者サイドの農業応援ボランティアは、季節的な農作業の応援、農家との交流活動を継続的に実施し、あおいパークがこのコーディネート役を担っている。

○持続的な取組

施設利用者の声を施設運営に反映させ、消費者ニーズにあった運営方法を検討し、改善を図っている。誰でも参加できる「園芸講座」、郷土料理の「料理教室」、「手作り味噌教室」、「ソーセージ教室」、「ガーデニング教室」など、地元農家と密着した事業を展開している。

○「顔が見え、話ができる」取組

売り場は出荷者の顔写真の掲示とバーコードに生産者の氏名を記入、また農家の中には、日に2、3度売り場に立ち寄り、消費者と言葉を交わす者も増えてきている。四季を通じた数々のイベントを実施し、消費者との対話ができる工夫もしている。

○地場農産物の理解の促進

栽培方法についてのコメントや調理方法について、イベントや講習会の際に配布している。県の地産地消運動である「いいともあいち運動」に積極的に参加している。

